



# 株式会社 テクノバッグ

Technology for safety



テクノバッグ は小型電動機の応用製品を企画・開発・製造しているメーカーです

### 電動 緊急作動バルブ

電動機とゼンマイバネ動力を併用し、緊急時に自動で動作する電動緊急作動弁を開発。幅広い製品ラインナップの開発に成功したのは、**テクノバッグ**だけの技術です。又、様々なバルブとの接続を可能にするジョイント製作工法を開発、既設弁の緊急作動化が可能になりました。



### 電動 緊急作動アクチュエータ

バルブメカ各社へ販売 又は OEM 提供しています  
用途に応じたカスタム製品も製作可能です



### 小型電動機

一部のアクチュエータには、自社製の小型電動機を搭載しています  
用途に適した特性を持つ製品です

### 減速ユニット

ゼンマイバネの強力な弾性エネルギーを受け止める為に開発した、  
高強度ギヤヘッド □60、□70、□80 で展開（カスタム製品も製作可）



### コントロールバルブ

緊急作動 にベストマッチするバルブを自社ブランドで展開しています



### ポテンシオメータ

巻線型 135Ω、高耐久仕様のポテンシオメータを製作しています

### バルブコントロール基板

比例制御用の電圧ポジショナ基板を中心に製作しております

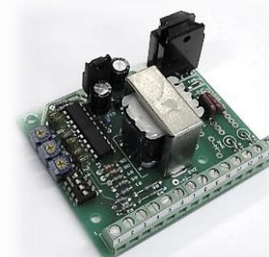


### 電動ターンテーブル

連続回転するテーブル上に、電力や信号を供給可能なターンテーブルです

### その他

バルブ駆動に限定せず、様々な用途の製品を開発、生産する事が可能です



テクノバッグの技術が皆様の安全に貢献しています

## 株式会社 テクノバッグ

TECHNOBAG CO., LTD

本 社	〒130-0012 東京都墨田区太平3-11-10 大野ビル5F TEL 03-3623-2441 FAX 03-3623-2447 HP : <a href="http://www.technobag.jp/">http://www.technobag.jp/</a> mail: <a href="mailto:info@technobag.jp">info@technobag.jp</a>
工 場 (協力会社)	東京都練馬区貫井 埼玉県本庄市下野堂
設 立	1991年9月17日
決算月	3月
資本金	3,000万円
売上高	6億円
代表取締役	内山 真
従業員数	15名
主要取引銀行	りそな銀行 錦糸町支店 朝日信用金庫 押上支店
事業内容	電動弁および電動アクチュエータの設計・製造・販売 電動アクチュエータ用制御回路の設計・製造・販売
生産品目	電動停電作動弁、電動信号作動弁、電動弁 電動停電作動駆動部、電動信号作動駆動部、電動駆動部 電動機用減速機、電動モータ 電動弁用コントロールユニット その他各種電動機関連機器
主要取引先	バルブメーカー 各社 空調設備メーカー 各社 計装工事会社 各社 防火設備メーカー 各社 管材商社 等
納入実績	官公庁 向け空調設備 大規模施設 向け空調設備 産業プラント関連設備 大規模施設 & 量販店 向け真空スプリンクラー 医療 及び 福祉施設 向け自動消火設備 トンネル消火設備 アミューズメント機器 等



# TECHNOBAG HISTORY



<p><b>前身時代</b> 1973年～</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローブバルブ&amp;ダンパ用、油封式電動アクチュエータを開発、OEM 提供開始</li> <li>・油封型のスプリングリターン製品を開発、OEM 提供開始</li> <li>・油封式各製品のドライ(グリス潤滑)化に成功、油漏れのトラブルから解放</li> <li>・クラッチブレーキ内蔵電動機を開発</li> <li>・廉価版 X-Y プロッタを開発</li> <li>・ゲームセンタ向け、競馬ゲーム機の動力ユニットを開発</li> <li>・現行製品の基盤ともなる、モータ、減速機、緩衝方式に至る様々な新技術を開発</li> <li>・ボールバルブ用 電動比例駆動部を開発、ベストセラー商品となる</li> <li>・遊星歯車機構を用いたガス遮断弁用4線式緊急遮断弁用駆動部を開発(現 Ti_RR シリーズ) 業界初の量産化に成功しOEM提供を開始</li> </ul>	 
<p>1991年</p>	<p><b>小型、産業用モータの応用製品の開発、生産を目的とした株式会社 テクノバッグ を設立</b></p>	
<p>1992年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小型2線式電動緊急遮断弁用アクチュエータを開発(現 TC シリーズ)</li> <li>工業デザイナーの手による斬新なデザインとコーポレートカラーを配した弊社の代表作</li> <li>・ 電動バルブ用小型電々ポジショナーを開発、OEM 生産開始</li> </ul>	
<p>1993年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小型4、2線式電動緊急遮断弁用アクチュエータを開発、OEM 提供開始</li> <li>・ パッケージ型自動消火設備用小型電動弁を開発、OEM 提供開始</li> </ul>	
<p>1996年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パーナーコントロール用小型コントロールアクチュエータを開発、OEM 提供開始</li> </ul>	
<p>1998年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型4線式電動緊急遮断弁用アクチュエータを開発、OEM 提供開始(現 TGシリーズ)</li> </ul>	
<p>1999年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中型2線式電動緊急遮断弁用アクチュエータを開発、OEM 提供開始(現 Tiシリーズ)</li> </ul>	
<p>2000年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 余剰機能を省いた廉価版、小型停電作弁を開発、OEM 提供開始(現 TE シリーズ)</li> </ul>	
<p>2003年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型4、2線式電動緊急遮断弁用アクチュエータを開発、OEM 提供開始(現 TFシリーズ)</li> </ul>	
<p>2007年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミューズメント機器用、小型 DC ブラシレスモータ、及び、動力ユニットを開発</li> </ul>	
<p>2008年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TECHNOBAG ブランド製品の販売開始、中、大型駆動部の製品色を変更</li> <li>・ 真空スプリングラ用、信号作動アクチュエータを開発、販売開始</li> <li>・ 扁平型緊急遮断弁 TBR シリーズを発表、販売開始</li> </ul>	
<p>2009年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TC シリーズのパワーアップバージョンを開発、販売開始</li> </ul>	
<p>2010年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊星歯車方式の中型4線式緊急遮断弁用駆動部を再開発、自社、OEM 両面での販売を開始</li> <li>・ TC型、小型2線式電動緊急遮断弁が、日刊工業新聞 超ものづくり部品大賞奨励賞を受賞</li> </ul>	
<p>2011年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電力を必要としない手動復帰-ゼンマイバネ作動式緊急遮断駆動部を開発、OEM 提供を開始</li> </ul>	
<p>2012年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手動復帰-ゼンマイバネ作動式駆動部のバリエーションを追加</li> </ul>	
<p>2013年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1970～80年代当時に開発した製品群や電動機の移管を受託、設計手直しを行い、OEM 提供を開始</li> </ul>	
<p>2014年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1960年代に開発された、油封式電動駆動部(PM-2)の生産、販売を引き受け、生産開始</li> <li>・ 小型コントロール遮断駆動部をリニューアル、V ポート弁を新開発し、販売開始</li> </ul>	
<p>2015年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 待機電力不要の新型 2線式信号作動駆動部を開発</li> <li>・ ガンタイプパーナー用、高速開閉駆動部(PM-5)を復活</li> </ul>	
<p>2016年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DC2線式停電作動駆動部を量産化</li> </ul>	
<p>2017年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バルブジョイントの製法を改良し、一部の電動バルブ製品へ手動操作機構を追加</li> <li>・ 蒸気制御用 フランジ接続型 Vボールバルブを開発、2018年度より自社ブランドにて販売開始</li> </ul>	

## 株式会社 テクノバッグ

〒130-0012  
 東京都墨田区太平 3-11-10 大野ビル 5F  
 TEL. 03-3623-2441 FAX. 03-3623-2447  
<http://www.technobag.jp/>